

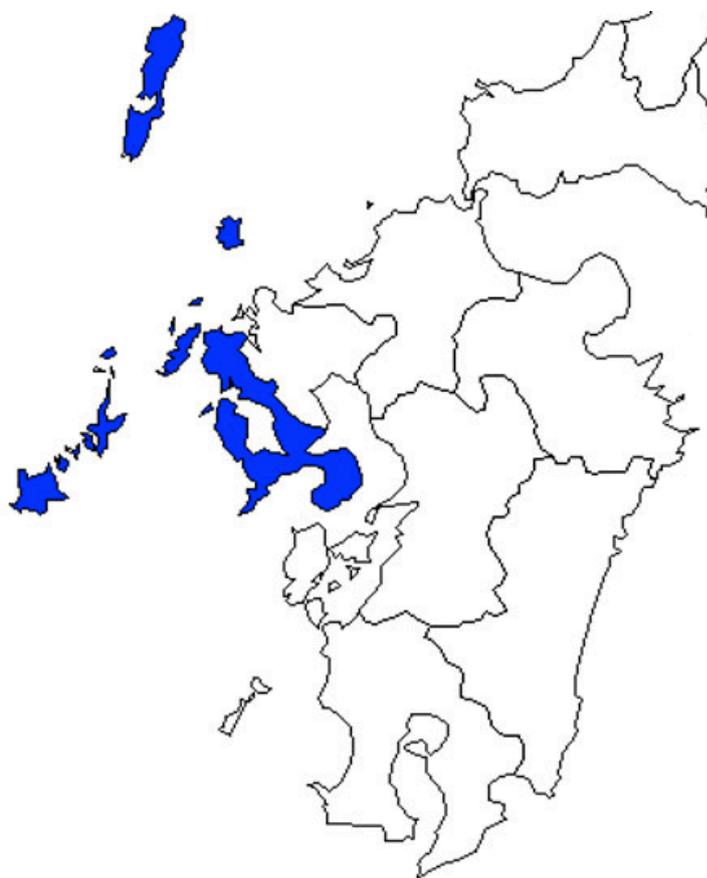
# 日本分析化学会九州支部

# 支 部 ニ ュ ー ス

---

---

第 26 号 2012 年 7 月



九州支部ウェブサイト

[http://www.jsac.or.jp/~jsac\\_kyushu/](http://www.jsac.or.jp/~jsac_kyushu/)

2012 年度 日本分析化学会九州支部

〒852-8521 長崎市文教町 1-14

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

# 支部活動報告

## ❖ 2012年度 第1回常任幹事会 ❖

2012年7月7日、長崎大学薬学部5階・研修室において日本分析化学会九州支部2012年度第1回常任幹事会が開催されました。議事録については準備ができ次第、支部ウェブサイトに掲載いたしますのでご覧下さい。

## ❖ 第25回九州分析化学若手の会 春の講演会 ❖

主催：九州分析化学若手の会、日本化学会九州支部  
世話人：福岡大学薬学部 吉田 秀幸

2012年5月31日、福岡大学七隈キャンパスA棟ABO2教室において、第25回九州分析化学若手の会春の講演会が開催されました。支部長の挨拶により開始し、以下の4名の先生方にたいへん興味深いご講演をいただきました。講演終了後、次期2013年(第26回)の春の講演会世話人である岡上吉広先生(九大院理)と、2012年の夏に開催予定の第30回夏季セミナー世話人である神崎 亮先生(鹿大院理工)から予告があり、引き続いて情報交換会を催しました。講演会には105名、情報交換会にも28名の参加者がありました。

### 講師・講演題目

- ・(九大院工) 森 健 「プロテインキナーゼの活性測定：ペプチドアレイから分子プローブまで」
- ・(長崎国際大薬) 高井 伸彦 「バイオイメージングを用いた重粒子線治療の高度化に関する研究」
- ・(山口東理大工) 浅野 比 「MIP 発光分析およびXRFによる昭和基地大気中エアロゾル分析と基地生活」
- ・(東京都市大) 平井 昭司 「古代から現代までの先端技術をひも解く分析化学」

(敬称略)

## ❖ 第72回 分析化学討論会 ❖

2012年5月19-20日、鹿児島大学郡元キャンパスにおいて、肥後盛秀実行委員長のもとで第72回分析化学討論会が開催されました。討論主題は1. 産

業のチカラ・イノベーションの駆動力となる分析化学、2. 分析化学における現代の溶液反応化学、3. 環境影響評価と分析化学、4. ナノ分析化学の新展開で、参加者は798名に及びました。講演件数は486件、懇親会参加者は265名、広告掲載は24件、展示17件など非常に盛会のうちに終了しました。

## ❖ 2012年度九州分析化学会賞 ❖

選考委員会による審査の結果、九州大学理学研究院教授の横山拓史先生が2012年度九州分析化学会賞の受賞者に決定いたしました。受賞題目は「アルミニウムとケイ素の環境分析化学」です。横山先生には秋の支部講演会での講演をお願い致しますと共に、今後とも、九州支部の発展のためにお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

## ❖ 2012年度九州分析化学奨励賞 ❖

選考委員会による審査の結果、2012年度九州分析化学奨励賞の受賞者は以下の4名に決定いたしました。おめでとうございます。受賞者の皆さまには今後の発展と共に、分析化学会および九州支部への貢献を期待いたします。また、本奨励賞について、次年度以降も会員の皆様からの積極的な応募をお願いいたします。

### 受賞者・受賞題目

- ・岩瀬 元希(福岡大学大学院理学研究科)  
「アニオン性リン化合物を用いる新規リンドープ酸化チタン合成と各種分析法による機能解明」
- ・郭 帥(九州大学大学院工学府)  
「コンパクトディスク型マイクロチップを用いるポンプフリーな迅速フローイムノアッセイ法の開発」
- ・唐川 幸聖(九州大学大学院薬学府)  
「哺乳類におけるD-アラニンの由来及び生理機能解析とキラルアミノ酸簡易迅速分析法の開発」
- ・那仁 高娃(九州大学大学院理学府)  
「シリカの生物沈殿における孤立金属イオンの役割に関する環境分析化学的研究」

(敬称略・順不同)

# 行事案内

## ❖ 第49回 化学関連支部合同九州大会 ❖

共催：(社)日本分析化学会九州支部ほか7化学関連支部  
期日：2012年6月30日(土) 9:00~17:00  
会場：北九州国際会議場

プログラム (分析化学分野のみ)

依頼講演(10:20 - 10:50)(日本分析化学会九州支部推薦)「先端医療におけるナノ診断とナノ治療」村田正治(九大院医)

ポスターセッション(11:20 - 12:20、開始10分前より掲示) 3\_2.001~3\_2.056 まで計56件

他のセッション等についての詳細は、大会ホームページ (<http://www-lab6.chem-eng.kyushu-u.ac.jp/godo49/>) をご覧下さい。

審査の結果、2012年度九州分析化学ポスター賞の受賞者は以下の5名に決定いたしました。おめでとうございます。受賞者の皆さまには今後の更なる発展を期待いたします。

- ・増永 幸(九大院理)「ケイ酸の沈殿挙動に及ぼす共存因子の影響~Al、Ca、PAA~」
- ・黒木 翔(九大院理)「樹幹流のpHを規定する機構に関する研究」
- ・二村 朱香(熊大院自然)「大環状分子修飾DNA複合体を反応場とした塩基認識デザイン」
- ・ユ ジョンテ(九大院工)「金属性及び半導体性単層カーボンナノチューブ表面における分子との相互作用解析」
- ・野口 広貴(熊大院自然)「 $\pi$ 共役分子を集積した有機相を用いる高選択的HPLC分離材の開発」  
(敬称略・順不同)

## ❖ 第30回 九州分析化学若手の会 夏季セミナー ❖

主催：九州分析化学若手の会・日本分析化学会九州支部  
期日：2012年7月27日(金) - 28日(土)  
会場：休暇村指宿(〒891-0404 鹿児島県指宿市東方10445 [TEL: 0993-22-3211、URL: <http://www.qkamura.or.jp/ibusuki/>])  
内容：分析化学に関する若手研究者間の勉強会、講演会および30周年記念行事

夏季セミナーHP: <http://canz.sci.kagoshima-u.ac.jp/wakate30/>

第30回九州分析化学若手の会 夏季セミナーを以下の要領で開催いたします。奮ってご参加下さい。元・自称「若手」の方、九州圏外にお住まいの方の参加も歓迎いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

- ・総会
- ・平成24年度九州分析化学奨励賞授与式
- ・受賞講演
- ・模範ポスター発表(第49回化学関連支部合同九州大会九州分析化学ポスター賞受賞者)
- ・若手の会30周年記念講演会\*
- 今坂 藤太郎(九大院工)「虹色レーザーと分析化学」
- 吉村 和久(九大院理)「私にとっての九州分析化学若手の会」
- 浜瀬 健司(九大院薬)「新しい分析法が切り拓く新しい世界キラルアミノ酸分析法の開発と創薬・診断の展開」
- ・ポスター発表(優秀ポスター発表者には九州分析化学若手賞が授与されます)
- ・若手の会30周年記念祝賀会\*(夕食時)
- ・若手の会30周年記念誌発行\*(要旨集と合冊)  
(\*:若手の会30周年記念事業)

参加費：一般 ¥8,000、会員学生：¥7,000、非会員学生：¥8,000

申込方法：以下の内容を記入し、[wakate30@canz.jp](mailto:wakate30@canz.jp) までメールにてご連絡下さい

- ・所属・研究室名・連絡代表者とその連絡先・連絡代表者を含めた参加人数・連絡代表者を含めた参加者全員の氏名/ふりがな/学年/職位/連絡先メールアドレス/ポスター発表の有無/参加資格(一般/会員学生/非会員学生)

問合先：〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-35

鹿児島大学大学院 理工学研究科 神崎 亮

[TEL/FAX: 099-285-8106、e-mail: [kanzaki@sci.](mailto:kanzaki@sci.)]

❖ 第53回 分析化学講習会 ❖

主催：(社)日本分析化学会九州支部

共催：福岡市、九州大学学術研究都市推進機構、日本化学会九州支部、電気化学会九州支部、日本薬学会九州支部、日本食品科学工学会西日本支部、日本農芸化学会西日本支部、日本栄養・食糧学会九州・沖縄支部、日本臨床化学会九州支部、日本水環境学会九州支部、福岡県環境計量証明事業協会

期日：8月8日(水)～10日(金)

会場：九州大学伊都キャンパス・福岡市産学連携交流センター(九大学研都市駅から講習会会場まで無料送迎バスを運行します)

申込締切：7月13日(金)

講義：(8月8日、9:30～17:00、福岡市産学連携交流センター 交流ホール)

1. ガスクロマトグラフィー(九大院農) 下田満哉
2. 高速液体クロマトグラフィー  
(九大院薬) 浜瀬健司
3. 原子スペクトル分析法  
(九大院理) 横山拓史(九環協) 天日美薫

実習：(8月9日・10日、9:30～16:30、九州大学伊都キャンパス EN41棟(101号室、102号室)、ウエスト2号館704・705号室、九州大学中央分析センター)(各日1コース、2日間で計2コースを選択)

1. ガスクロマトグラフィー(GC)  
(九大院農) 下田満哉・井倉則之  
基礎コース【EN41棟(101号室)】
  - A. 化合物の同定(保持指標、マススペクトル)
  - B. 定量分析(内標準法)
  - C. 試料導入法(スプリット法、スプリットレス法)
  - D. 固相マイクロ抽出法(説明のみ)応用コース【EN41棟(101号室)】
  - A. LDPEパウチ抽出法による洗剤中の香料成分の濃縮
  - F. 固相抽出法による焼酎の香気成分濃縮
  - G. 固相マイクロ抽出法による焼酎の香気成分濃縮
  - H. GC-MS法による香気成分の分析(E,F,Gの試料)

## 2. 高速液体クロマトグラフィー(HPLC)

(九大院薬) 浜瀬健司(福大薬) 巴山 忠  
基礎コース【ウエスト2号館704・705号室】

- A. HPLCの基礎(逆相HPLC・UV検出;分離の最適化)
  - B. 逆相HPLC(電気化学検出, 円二色性検出, 蛍光検出)
  - C. 陰イオン交換クロマトグラフィー(電気伝導度検出)
  - D. HPLC用超純水製造装置
- 応用コース
- 【ウエスト2号館704・705号室】
- E. コアシェルカラムによる分離改善の実際とその有用性
  - F. HILICカラムを用いる健康食品中の水溶性ビタミン類の分析

## 3. 原子スペクトル分析法(AAS)

(九大院理) 横山拓史・岡上吉広(九環協) 天日美薫

基礎コース【EN41棟(102号室)】

- A. 微量金属成分分析のための基礎
  - B. フレーム原子吸光法における化学干渉とその除去
  - C. 水素化物発生-石英炉原子吸光法(ヒ素の酸化数別定量)
  - D. ICP発光分析における分光干渉とその除去
- 応用コース
- 【EN41棟(102号室),九州大学中央分析センター】
- E. 固相抽出等の前処理とICP-MSによる微量金属元素分析

ランチョンセミナー:(8月9日・10日、12:00～13:00、九州大学伊都キャンパス 総合学習プラザ 大講義室)

情報交換会:(8月9日、16:45～18:45、九州大学伊都キャンパス ビッグどら)

使用機器:東ソー、島津製作所、日本分光、日立ハイテクノロジー、日本ダイオネクス、ジェイ・サイエンスラボ、日本ウォーターズ、ジーエルサイエンス、アナリティクイエナ、エムエス機器、資生堂、日本ミリポア、オルガノの提供による最新機器

参加費:主催・共催会員 30,000円、会員外 40,000円

円、学生 10,000 円

申込方法：申込の件名を“第 53 回分析化学講習会申込”として、以下の項目(①～⑥)を明記し、E-mail または FAX でお申し込み下さい。当方から受付番号をお知らせしますので、参加費を下記口座にお振込み下さい。その際、振込み人氏名の前に受付番号を必ず記入して下さい。①受講者氏名、②所属、③連絡先（郵便番号、住所、TEL、FAX、E-mail）、④第 1、第 2 希望の実習コースの組み合わせ(GC 基礎、GC 応用、HPLC 基礎、HPLC 応用、AAS 基礎、AAS 応用の 6 コースから 2 コースを選択； 応用コースは経験者に限定)、⑤応用コースを選択される方は該当する分析法の実務経験年数、⑥所属学会（協会を含む）

注意：a. やむを得ない事情により、プログラムの一部を変更することがあります。b. 各実習コースは定員制ですので、お早めにお申し込み下さい。また、実習コースがご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。c. 参加費の入金の確認をもって申し込みを受理いたしますので、参加者の名前を必ず記載して下さい。d. 会員には、勤務先が維持会員、特別会員、公益会員に所属する方を含みます。e. いったん納入された参加費の払い戻しは致しません。

入金口座：第 53 回分析化学講習会

福岡銀行 箱崎支店 普通 口座番号：2384600

申込先：〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1 九州大学大学院農学研究院生命機能科学部門 食品製造工学研究室内 第 53 回分析化学講習会事務局：  
[E-mail：bunkou53@agr.kyushu-u.ac.jp, FAX：092-642-3016]

問合先 〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1 九州大学大学院 農学研究院 生命機能科学部門 食品製造工学研究室

実行委員長 下田満哉（TEL&FAX：092-642-3015）  
庶務幹事 井倉則之（TEL&FAX：092-642-3016）  
会計幹事 野間誠司（TEL&FAX：092-642-3018）

## ❖ 日本分析化学会第 61 年会 ❖

期日：2012 年 9 月 19 日（水）～21 日（金）

会場：金沢大学角間キャンパス（金沢市角間町）

9 月 19 日：一般講演（口頭，ポスター），若手講演（ポスター），テクノレビュー講演（口頭），受賞講演，研究懇談会講演，特別シンポジウム，ランチョンセミナー，ミキサー

9 月 20 日：一般講演（口頭，ポスター），テクノレビュー講演（口頭），特別シンポジウム，ランチョンセミナー，学会賞等授賞式，受賞講演，懇親会

9 月 21 日：一般講演（口頭，ポスター），テクノレビュー講演（口頭），受賞講演，特別・公開シンポジウム

特別シンポジウム：

- ・バイオセンシングの最先端
- ・1 分子解析技術開発の最前線と次世代医療への展開
- ・アジアの環境汚染を測る－分析化学が果たすべき役割は？－
- ・宝石サンゴを解明する分析化学
- ・福島原発から考える元素動態

連絡先：日本分析化学会第 61 年会実行委員会事務局 〒920-1192 金沢市角間町  
金沢大学医薬保健研究域薬学系  
衛生化学研究室内  
Tel: 076-264-6225 Fax: 076-234-4456  
E-mail：eisei@p.kanazawa-u.ac.jp  
<http://www.jsac.or.jp/~61nenkai/>

詳しくは実行委員会ウェブサイトおよび「ぶんせき」をご覧ください

# 事務局より

## ❖ 支部招待講演会・見学会 ❖

2012年支部講演会・見学会は澤津橋 徹哉 副支部長が中心となり準備を進めています。本年度の支部講演会・見学会は、10月25日(木)・26日(金)三菱重工長崎研究所等の予定です。詳細が決まり次第、支部ウェブサイトにてご案内いたしますので、楽しみに。

## ❖ Analytical Sciences 誌投稿のお願い ❖

私たちの学会が国際的に“強い”ジャーナルを持つことは、会員にとって、また我が国の科学の地位向上のために非常に重要です。Anal. Sci. 誌の編集委員会では、同誌の国際的競争力の向上を目指して努力しております。その一貫として、年間で最も引用された論文を“Most Cited Paper Award of Analytical Sciences”として、また、毎月各号においては“Hot Article”を選定して、それぞれ表彰させていただいております。投稿から印刷までの期間短縮にも努めております(特に急がれる場合にはその旨、お伝えください)。良い研究成果がでましたら、Anal. Sci. 誌へのご投稿をご検討ください。また、是非は別に、雑誌の国際的影響度 = IF 値は否定できません。成果を他のジャーナルに投稿される場合でも、可能な範囲で Anal. Sci. の論文を引用してください。何卒よろしくお願い申し上げます。

## ❖ 2012年度カレンダー ❖

本年度の支部関連行事は以下の通りです。予定中の行事の日程については変更の場合もありますので、随時ご確認ください。

- 九州分析化学若手の会春の講演会(福岡大学): 5月26日(土)
- 九州分析化学会賞・奨励賞選考委員会(九州大学): 6月2日(土)

- 化学関連支部合同大会(北九州): 6月30日(土)
- 第一回常任幹事会(長崎大学): 7月7日(土)
- 九州分析化学若手の会夏季セミナー(指宿): 7月27-28日(金-土)
- 分析化学講習会(九州大学): 8月8-10日(水-金)
- 分析化学会年会(金沢大学): 9月19-21日(水-金)
- 学会賞等候補者推薦委員会・幹事会(福岡): 10月
- 支部幹事会・講演会・見学会(長崎): 10月25-26日(木-金)
- 第二回常任幹事会(福岡): 2013年2月

## ❖ 入会を歓迎します ❖

あなたのお近くに日本分析化学会への入会を考えていただけそうな方がいらっしゃいませんか? 是非、入会をお誘い下さい。支部の事務局へご連絡頂ければ入会案内をお送りします。また、入会ご検討中の方に対して、要望があれば、会長より支部を通じて機関誌の無償配布が行われるそうです。日本分析化学会の会員拡充にどうぞご協力下さい。

## ❖ 編集後記 ❖

暑い日が続いております。職場や家庭でも例年に増して原発停止による節電が進められており、体調の管理に気を遣われている方も多いかと思えます。どうかご自愛ください。節電が皆様の研究・教育活動に支障を与えないことを祈るばかりです。本年も支部ニュースは年2号の発刊を予定しており、次の27号は2月頃に電子版で配信致します。支部ニュースへのご意見、掲載されたい記事等がございましたらお気軽にご連絡ください。(副支部長・浜瀬)



2012 年度 日本分析化学会九州支部 事務局

〒 852-8521 長崎市文教町 1-14 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科  
TEL & Fax: 095-819-2438

|      |  |
|------|--|
| 支部長  | 甲斐 雅亮 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)<br>ms-kai@nagasaki-u.ac.jp / 095-819-2438       |
| 副支部長 | 浜瀬 健司 (九州大学大学院薬学研究院)<br>hamase@phar.kyushu-u.ac.jp / 092-642-6598        |
| 副支部長 | 澤津橋 徹哉 (株式会社 三菱重工長崎研究所)<br>tetsuya_sawatsubashi@mhi.co.jp / 095-834-2160 |
| 庶務幹事 | 椋島 力 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)<br>tsukaba@nagasaki-u.ac.jp / 095-819-2439       |
| 会計幹事 | 柴田 孝之 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)<br>tshibata@nagasaki-u.ac.jp / 095-819-2440     |